



第49回
達人の旅指南
フリーライター
加藤 隆悦

みちのく

ココロとカラダの癒し旅

岩手県西和賀町【湯川温泉 山人 Yamado】

心豊かに過ごす 大人の温泉宿

今年5月、北東北には珍しいタイプの温泉宿が、岩手県西和賀町の湯川温泉に誕生した。宿の名前は、「山人」と書いて「やまど」という。山人とは土地の言葉で、地域の山を熟知し、山の美しさ、山の恵みに精通した、山仕事の達人たちのことである。

全12室の客室の定員は基本的に2名、多くても3名。13歳未満の子供の宿泊には応じかねるといふ、いわば、大人のための宿。昨今流行の「大人の隠れ家」的な性格の宿と言えようか。ただし、「贅の限りを尽くした」というような形容はあたらない。むしろ、消去法的に不要なものを削いで、心豊かな休日を過ごしてもらうことに特化した宿、と言えるだろう。2食付きの1泊宿泊料金は1万円台後半か



窓辺に座机のある部屋もある



部屋に続くウッドデッキで居ながらにして森林浴

ら3万円台前半と、やや高額ではあるけれども、一度実際に利用してみれば、むしろそれはリーズナブル（お手ごろ）な値段だと分かるはず。

離れ形式で建てられた宿は、和賀川の支流の小鬼ヶ瀬川に面している。その対岸は深い緑。清流にはヤマメが泳ぎ、対岸の林には時折カモシカも姿を見せる。そんな大自然にどっぷりと浸って、持参したCDを客室の高音質オーディオシステムで聴いたり、のんびりと読書をして過ごす…たまにはそんな休日を過ごしてみるのがいいだろう。

随所に見られる 宿のこだわり

山人のある湯川温泉郷は、山間の庶民的な温泉保養地として古くから親しまれてきた。湯の性質



全室にBOSE社のオーディオが



ロビー棟から続く渡り廊下



ロビー2階の読書ルーム



ロビーからVIP気分が味わえる



部屋の造りはすべて少しずつ異なる。
宿泊棟の麓花坊と麓樹坊の窓外には小鬼ヶ瀬川対岸の山が迫り、無粋な人工物を見ることはない



ソファなどの調度品は
オリジナルデザインの特注品



ベッドは全室
高級ブランド・シモンズ社製

素足で過ごしたい心地よいフローリングの空間



素朴な
オモチャを
置いている



夜食にピザまで出て
至れり尽くせり



靖山楼の4室はリビングと寝室が上下に分かれる
メゾネットタイプ



宿泊棟の靖山楼の客室からの眺めは
開放的

も元々良かったのだろうが、自然に抱かれてのんびりと日ごろの疲れを癒やすというのが、湯川の「流儀」だったのだ。

その意味では、山人は湯川温泉の持ち味を現代感覚で巧みに昇華させた。自己主張しない控えめな印象の宿の外観。広い敷地に離れ形式でゆったりと建てられた宿泊棟。全客室に半露天の浴室がつき、保湿効果が高いという無色透明のきれいな単純泉の湯が源泉掛け流しで張られている。源泉掛け流しというわりには、湯船から湯が溢れ出ていないのが不思議だが、実は、常に湯が新しい状態になるように、底のほうの湯がサイフォン式に流れ出す仕掛けになっているのだとか。オーナーのこだわりだ。いずれ、この部屋付き半露天風呂のおかげで、滞在中は食事のとき以外はずっと部屋の中だけで快適に過ごすこともできる。大浴場代わりに清流にせり出すようにつくられた野天風呂もあるが、こちらは別料金不要で30分単位で貸切利用できる。カップルでも人目を気にせずのんびり温泉浴を楽しめる。この爽快感は、温泉旅の新しい醍醐味のひとつだ。

食も山人のこだわり。「季節ごと

30分単位で貸切で利用できる

| 時間 | 人数 | 料金 |
|-------------|----|--------|
| 10:00-10:30 | 2名 | 1,000円 |
| 10:30-11:00 | 2名 | 1,000円 |
| 11:00-11:30 | 2名 | 1,000円 |
| 11:30-12:00 | 2名 | 1,000円 |
| 12:00-12:30 | 2名 | 1,000円 |
| 12:30-13:00 | 2名 | 1,000円 |
| 13:00-13:30 | 2名 | 1,000円 |
| 13:30-14:00 | 2名 | 1,000円 |
| 14:00-14:30 | 2名 | 1,000円 |
| 14:30-15:00 | 2名 | 1,000円 |



溪流にせり出すように
つくられた野趣満点の
野天風呂

全室に半露天風呂がつくので
食事以外は終日部屋で過ごせる



せせらぎの音を聞きながら入る
夜の露天風呂は最高の贅沢



朝食は雑穀米を中心にした和食。焼きたてのパンもつく

食事は朝夕とも会食場で

前菜は山野菜盛り合わせ

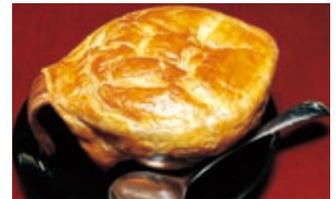
宿泊者には直接関係のないことだが、山人は東北の宿泊施設初となる全館オール電化システムを導入し、冷暖房や厨房設備などからのCO₂排出量の抑制に取り組んでいる。西和賀の自然の恵みを受

できるだけ 長居をしたい宿

に今最も食べてほしいものに料理長がひと手間加え、素材本来の味を最大限に引き出した創作和食が並ぶ。野菜は地元の契約農家から直接取り寄せたり、宿のスタッフから自ら畑で育てたものを使う。そのため、料理は基本的に毎日変わり、料理長の風雅な手書きの献立が添えられる。この宿で味わう朝採り野菜のシャキシャキ感は、感動的ですらある。



がまじみ酒という食前酒に添えられた朝採り野菜のシャキシャキ感は感動的



蒸し物はすっぽんパイスープ



お造りは岩魚姿盛り



焼物は岩手牛と夏野菜



夏のかわり寿司 みょうが、岩魚シメサバ風、岩魚アナゴ風など

るだけでなく、この自然と共に生きていこうという宿の哲学の強い表れだ。

山人は、北東北に誕生した新しい癒やしの空間だ。可能であれば、連泊して中1日を館内でのんびり過ごしてみたいもの。それが無理でも、チェックインの午後3時からチェックアウトの午前11時までのあいだで、滞在時間を最大限に長く取ることをお勧めしたい。

(文・写真IIかとう・りゅつえつII秋田市)

湯川温泉 山人 -yamado-

Y A M A D O

〒029-5514

岩手県和賀郡西和賀町

湯川52地割71-10

Tel.0197-82-2222

Fax.0197-82-2888

URL <http://www.yamado.co.jp/>

お一人様 (1泊2食付き)

2名利用 20,000円より(税・サ込)

3名利用 19,000円より(税・サ込)

【施設のご案内】

- 収容人数31名 ● 駐車場20台
- 客室3棟 全12室
(メゾネット4室・ダブル5室・ツイン3室)
- 全室半露天風呂付き
- 野天風呂「一寸」 ● 食事処「福膳坊」

【地図】

